

## コロンバス（コロンブス）初入港

3月12日（火）横浜の大栈橋にイギリスのクルーズ&マリタイム・ボワヤージ社のコロンブス（6万3786トン）が初入港した。

私には初めて聞く会社名だったが、ウィキペディアなどによると2010年にイギリスのエセックスに設立されたクルーズ会社だそうだ。古い小型、中型船6隻を運航している。

一番古いアスターはなんと1948年竣工という（旧ストックホルム＝スウェーディッシュ・アメリカン・ライン、1万6144トン）。続いてマルコポーロ（1965年、2万2080トン）、マゼラン（1985年、4万6052トン）、アストリア（1987年、2万1000トン）、この4月から加わった1番新しいバスコダガマも1991年と“前世紀”の建造。これは元ホランド・アメリカのスタテンダムだ。

コロンブスは1988年建造で、シトマ、プリンセス、P&O、オーシャンビレッジ、P&O オーストラリアと渡って一昨年から加わったという。

古い船が好きで私としては聞いただけでワクワクした。

中に入ると、古い建築物のように重厚で落ち着いた雰囲気だった。見学会に参加した人たちも「このくらいが疲れなくていいね」と話していた。

3年前に横浜にやってきたフェニックスライゼンのドイツランドに惚れこんだ私は、3回目でやっと予約が取れて6月に乗船予定だが、今度これに乗ってみたいと思った。



横浜親善大使がイリアス・ヴェネタンティス船長に花束贈呈



エントランスは3層だが居心地はいい



バルコニー客室



アジアンテイストのフュージョン



イギリス風パブ、タベルナーズパブ



コロンブス



古い船の船体はスマートだ。しかし、ブリッジは昨年リニューアルしたそうで、近代的ですっきりしていた。